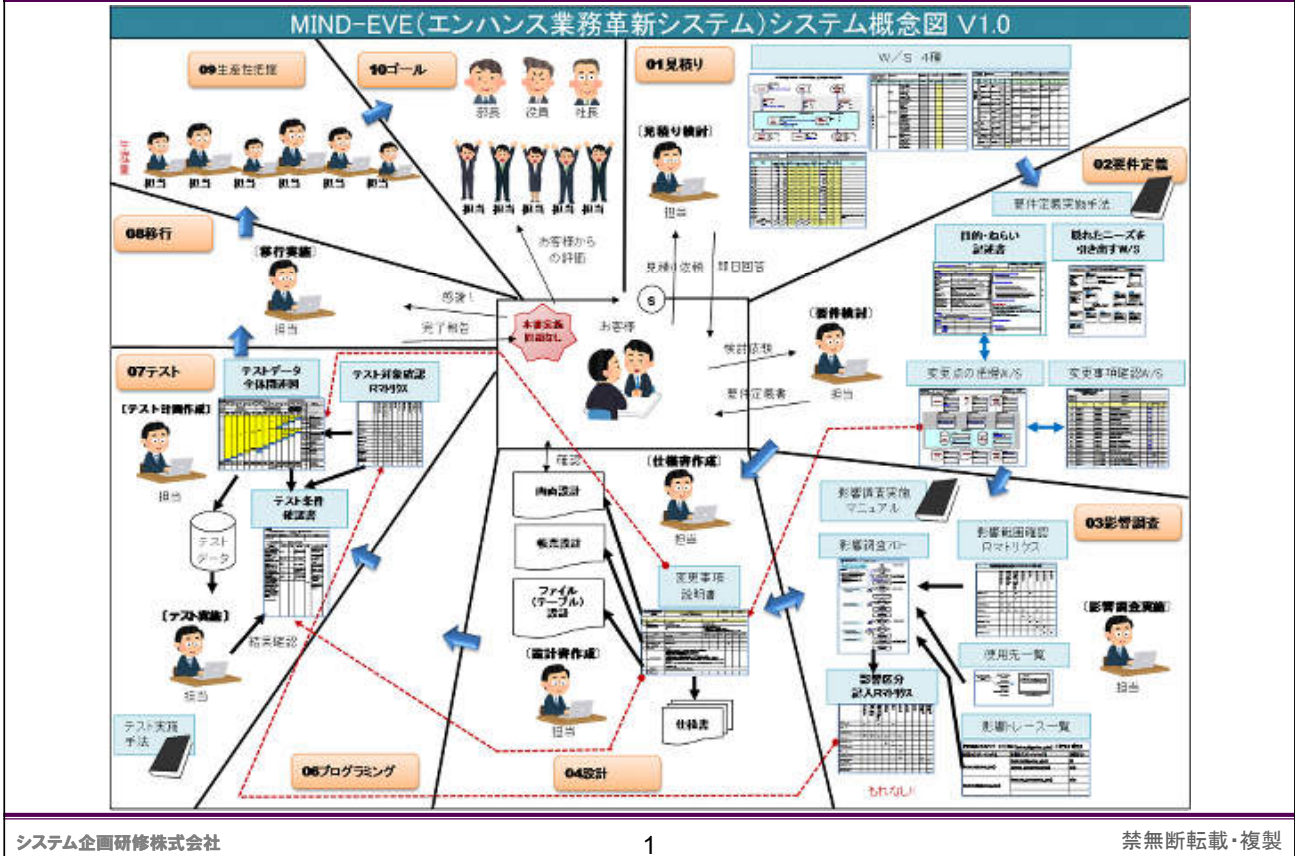


MIND-EVEシステム概念図



MIND-EVEの革新性

◎	1. 概算見積り方式	即日回答可能。見積り工数=数分の1
	1) 要件定義しないで見積る 2) 影響調査しないで見積る 3) それでいて精度は±10%以内	
○	2. 要件定義	真の要求の100%実現
	1) 脱「言いなり」方式の実現 2) 要件定義実施手順の明確化（見える化） 3) 仕様書作成に直結	
○	3. 影響調査	影響調査の漏れなし
	1) 影響内容の精査と影響区分の把握 2) 影響調査結果の見える化（「Rマトリクス」） 3) テストに直結	
◎	4. 仕様書作成方式	仕様見える化、手戻り完全防止
	1) 要件定義から連動 2) 38種の仕様記述様式に仕様記述（仕様見える化実現） 3) テストに直結	
◎	5. テスト方式	テスト工数大幅削減、要求仕様完全保証
	1) 正当性テストとリグレッションテストの完全分離 2) 正当性テストは変更仕様連動で少数件数の「完全」実施 3) リグレッションテストは設定条件で自動テスト	

革新度◎＝発明的革新方式、○＝改良的方式